

## 佐用町子ども・子育て支援事業計画（平成 29 年 9 月改訂版）

- 佐用町子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年 3 月策定）については、事業推進期間が平成 27 年度～平成 31 年の 5 か年として現在事業実施中である。平成 29 年度が事業推進期間の中間年であることから、過去 2 年間の実績を見ながら「佐用町子ども・子育て会議」において計画見直しについて協議をいただき、別紙のとおり改訂版をまとめた。
- 計画自体は中間年ということもあり、計画の基本理念、施策体系、施策の展開について大きな変更はなし。ただ、個々の子ども・子育て支援事業について過去 2 年間（平成 27 年度及び平成 28 年度）の実績値から、平成 30 年度及び平成 31 年度見込値の見直しを行った。

### 【改訂版における主な改正点】

#### 1. 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり・・・P 6～P 16

##### （1）教育・保育の提供区域の設定

- ・変更なし

##### （2）教育・保育サービスの充実

###### ①教育・保育の「量の見込み」に対する「確保の状況」及び「実施時期」

- ・平成 27 年度からの第 2 子以降保育料免除制度により、幼稚園への入園者数が増加したこともあり、1 号認定（3 歳～5 歳の教育のみ）数の見込値を増やした。
- ・2 号認定（3 歳～5 歳の保育の必要性あり）及び 3 号認定（0 歳～2 歳の保育の必要性あり）数については、実績を見ながらの微弱な修正を行った。

##### （3）地域子ども・子育て支援事業の充実

###### ①延長保育事業（時間外保育事業）

- ・計画当初は幼稚園が認定こども園へ移行予定であったが、実際には移行されなかったため見込値を 0 とした。

###### ②放課後児童健全育成事業（学童保育）

- ・平成 29 年度より南光地域及び三日月地域で事業開始したことと、実績値から低学年の利用を増やし高学年の利用を減らした。

###### ③子育て短期支援事業（ショートステイ）

- ・平成 28 年度に児童養護施設へ事業委託を行ったことで、今後の利用見込値を計上した。

###### ④地域子育て支援拠点事業

- ・平成 27 年度に 4 地域に所在していた地域子育て支援センターを 1 箇所に集約したことと、実績値により見込値を減らした。

###### ⑤一時預かり事業

- ・幼稚園での預かりは、平成 28 年度から入園者数が増えたことと、認定こども園

に移行されなかったことにより、見込値を当初計画より増やした。

- ・その他（保育園）の一時預かりは、利用実績から見込値を減らした。

#### ⑥病児・病後児保育事業

- ・平成 29 年度から医療機関へ事業委託したことと、利用実績から見込値を減らした。

#### ⑦ファミリー・サポート・センター事業

- ・計画どおりの運営ができており変更なし。

#### ⑧利用者支援事業

- ・平成 30 年度から利用者支援事業（母子保健型）を開始予定。

#### ⑨乳児家庭全戸訪問事業

- ・利用実績から見込値を若干の見直し増。

#### ⑩-1 養育支援訪問事業

- ・利用実績から若干の見直し減。

#### ⑩-2 子どもの守る地域ネットワーク機能強化事業

- ・変更なし

#### ⑪妊婦健康診査事業

- ・利用実績から若干の見直し増。

#### ⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業

- ・文言の修正で、内容に変更なし。

#### ⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

- ・文言の修正で、内容に変更なし。

### (4) 質の高い教育・保育の推進

- ・変更なし

## 2. 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり・・・P17～P19

### ①妊娠・出産の支援

- ・不妊症治療費助成事業を追加

### ②子どもとその家族への健康支援

- ・新生児聴覚検査費助成事業を追加

### ③文言の修正

- ・医療給付事業 ⇒ 医療助成事業

## 3. 子ども・子育てを地域支え合う環境づくり・・・P20～P22

### ①文言・事業名の修正

- ・福祉医療費給付事業 ⇒ 福祉医療費助成事業
- ・食育の推進事業 ⇒ ライフステージに合った食育の推進

## 4. 子育てと仕事が両立できる環境づくり・・・P23

- ・変更なし